



2016年12月15日

<報道関係各位>

BSA | The Software Alliance

BSA 加盟企業と大阪府内の製造業者との間で調停が成立

BSA | The Software Alliance(本部:米国ワシントン DC、以下 BSA)は本日、ビジネスソフトウェアの著作権侵害に関して、BSA 加盟企業のマイクロソフト コーポレーション(以下、権利者)と大阪府所在の製造業者(以下 A 社)との間で、2016年11月8日、東大阪簡易裁判所において調停が成立したことを発表しました。

本事案の端緒は、BSA が開設する「情報提供窓口」に提供された組織内不正コピーに関する具体的かつ詳細な情報でした。この情報をもとに BSA 加盟企業は、代理人を通じて A 社に対し、その保有・管理するパソコンへの製品の複製状況について調査の実施および結果の回答を求めたところ、A 社は業務多忙を理由に回答に応じなかったため、やむを得ず権利者は、2016年3月31日に東大阪簡易裁判所に、ソフトウェアの複製状況の調査と損害賠償を求める調停の申し立てを行っていました。

ソフトウェアの不正コピーは、健全なソフトウェア開発のサイクルのみならず、雇用や経済活動にも悪影響を及ぼし、ひいては安全で信頼できるデジタル社会実現をも阻む大きな問題でもあります。BSA は、適切なライセンス管理を行っている正規ユーザーを保護するためにも、ソフトウェアの不正コピーを使用または放置する企業に対し、引き続き BSA 加盟企業による法的手続も視野に入れた権利行使の支援を徹底してまいります。

###

【組織内の不正コピーについて】

企業や学校、病院など複数のコンピュータでソフトウェアを使う組織内における不正コピーのことを指しています。現在日本でもっとも多く見られるソフトウェアの不正コピー形態でもあります。例えば、1 台のコンピュータでのみ使用することが許諾されたソフトウェアのパッケージを入手して複数のコンピュータにインストールするような場合がこれに該当します。

【違法告発.com について】

「違法告発.com」(<http://145982.com/>)は、組織内の不正コピーの実態と情報提供の安全性等を広く訴求することを目的にしたマイクロサイトです。2014年11月にリニューアルされ、気弱な主人公が職場に潜む不正コピーに立ち向かう姿を描いた新連載マンガ「知財×ブラック」を公開しています。このほか、過去の通報案件をヒントに組織内における不正コピーの手口を読み切り漫画で紹介する「不正コピーのある風景」、BSA 日本担当顧問が情報提供の安全性等をお答えする「BSA への情報提供が安心な 4 つの理由」、不正コピーの通報経験者へのアンケートをもとに、通報から不正コピー使用状態の改善までの貴重な体験談まとめた「私が決断した理由」の 4 つのコンテンツを中心に構成されています。

【「C-SAM ポータル」、「P-SAM ポータル」について】

BSA がソフトウェア資産管理 (SAM) 推進のために開設した SAM 情報ポータルサイトで、民間企業向けを「C-SAM ポータル (<http://bsa.or.jp/csamportal/>)」、公共機関向けを「P-SAM ポータル (<http://bsa.or.jp/psamportal/>)」としています。どちらも、1)ドキュメント・ライブラリ、2)SAM 構築支援会社の紹介、3)講師紹介受付、という 3 つの SAM 支援メニューで構成されており、SAM の理解に役立つだけでなく、担当の方がすぐにでも着手できるよう、構築手順書や規程、記録、基本台帳等といった SAM 運用文書・帳票類を無償公開するとともに、SAM の専門家等の紹介も行っているのが特徴です。

【BSA | The Software Alliance について】

BSA | The Software Alliance (BSA | ザ・ソフトウェア・アライアンス)は、グローバル市場において世界のソフトウェア産業を牽引する業界団体です。BSA の加盟企業は世界中で最もイノベーティブな企業を中心に構成されており、経済の活性化とより良い現代社会を築くためのソフトウェア・ソリューションを創造しています。ワシントン DC に本部を構え、世界 60 カ国以上で活動する BSA は、正規ソフトウェアの使用を促進するコンプライアンスプログラムの開発、技術革新の発展とデジタル経済の成長を推進する公共政策の支援に取り組んでいます。詳しくはウェブサイトをご覧ください。

ホームページ : <http://bsa.or.jp/>

マイクロサイト : <http://145982.com/>(違法告発.com)

Twitter 公式アカウント: https://twitter.com/BSA_100/

Facebook 公式ページ: <https://www.facebook.com/BSATheSoftwareAllianceJapan/>

組織内不正コピーに対する BSA の取り組み

BSA では組織内不正コピーの問題解決を目的に、一般から組織内不正コピーに関する情報を受け取る「[情報提供フォーム](#)*1」を設置しており、現在、有力情報に最高 100 万円*2を提供する「報奨金プログラム」を実施しています。

*1 情報提供フォームのリンク先 URL:

https://reporting.bsa.org/r/report/add.aspx?src=jp&ln=ja-JP&_ga

*2 報奨金の提供には一定の条件があります。詳しくは、同サイト内の「報奨金の適用条件」をご確認ください。

【掲載時の読者のお問合せ先】

BSA | ザ・ソフトウェア・アライアンス: bsa.or.jp